

第20回「九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト」実施要領

九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会

1 事業の目的

新たなベンチャーの創出により、我が国経済を活性化させることが求められている情勢の中、『知の創造』拠点としての大学等には多くの研究成果等が蓄積されている。こうした九州地域の大学等に眠るシーズの発掘と育成を図り、多くのイノベーション（技術革新）を生み出すことを目的に、大学生・高専生を中心とした若者が創造能力とチャレンジ精神を養うための事業計画書（ビジネスプラン）を作成し、自ら考え解決して行く能力とプレゼンテーション能力を養成する場を提供する。

2 事業概要

- (1) 主 催：九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト実行委員会
九州経済産業局、福岡県、福岡市、九州経済連合会、中小企業基盤整備機構九州本部、日刊工業新聞社西部支社、九州オープンイノベーションセンター、九州ニュービジネス協議会
- (2) 共 催：九州・大学発ベンチャー振興会議
- (3) 開催日時：最終審査会 **2020年12月19日（土）**
- (4) 開催場所：福岡市内を予定
- (5) 募集対象者：起業を目指す、また、既に起業している九州内の専門学校、高専、短大、大学の学生・院生・研究者等。留学生を含みます。
- (6) 募集テーマ(分野)
大学・高専等の技術シーズを活用した事業、社会課題の解決や日常生活の周りにおけるアイデアをヒントにした事業、食や農業、観光など九州の特色を活かした事業など。事業の実施工リアは、国内・海外を問いません。**アイデアに留まらず、事業性や具体性のあるビジネスプランを募集します。**
 - ① 新技術、環境保全（リサイクル、リユース等）、新エネルギー・省エネルギー、バイオテクノロジー、産業廃棄物処理、住宅、災害支援などの技術分野
 - ② 生活文化・生活支援、新サービス・アミューズメント、福祉、物流・流通、人材・教育、ビジネス支援、ソーシャルビジネスを含むニュービジネス分野（高齢化社会に対応した介護システム、生活利便サービス、シルバー人材の活用、流通の効率化等に関するプラン等）
 - ③ 食品・農林水産品、加工・製造技術、観光資源など九州が持つ強みや特徴を活用し、組み合わせて展開するビジネス分野（機能性食品の開発・製造、外国人観光客の誘致、地域資源・農商工連携に関するプラン等）
- (7) 応募の留意点
 - ① 特許権などの知的所有権に関しては応募者に帰属しますので、各自で法的保護をしてください。
 - ② 但し、他人の知的所有権を侵害しないこと。著作権などに関して問題が生じた場合は応募者の責任になります。
 - ③ 応募書類は返却いたしません。
 - ④ 応募提案及びに関して、媒体（テレビ、新聞、雑誌、インターネット等）への掲載は、主催者の責任で行います。
 - ⑤ 審査内容については公表しません。
 - ⑥ プランの応募及び発表は日本語で行ってください。
- (8) 募集期間：**2020年 7月27日(月) ～ 9月28日(月) 〆切**
- (9) 応募用紙：九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテストHPからダウンロード
(<http://www.qshu-nbc.or.jp/daigaku-vbpc/>)

☆「3分動画」による審査について

今回、初めての取り組みとして、提案事業プランを説明・PRする「3分動画」を2次審査から使用する予定です。動画の内容は自由（法律の範囲内）です。2次審査進出の皆様には、事前に「3分動画」を作成・提出いただきますので、お早めにご準備ください。

- (10) 提出先：九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト事務局（九州ニュービジネス協議会）
へ電子メールにて提出 《送信先アドレス》 daigaku-vbpc@qshu-nbc.or.jp
〒814-0001 福岡市早良区百道浜2-1-22 福岡SRPセンタービル 5F
TEL(092)833-3097 FAX(092)833-3088

(11) 作品の審査

- ① 審査委員は、ベンチャーサポート機関や第一線で活躍中の起業家等に委嘱します。
- ② 審査方法は1次審査、2次審査、最終審査会とします。
 - a. 1次審査<10月下旬>は書類審査。2次審査に進出するプランを選定します。
 - b. 2次審査<11月14日>はプレゼンテーション審査（3分動画による発表・リモート審査を予定）。最終審査会出場プランを決定します。
 - c. 最終審査会<12月19日>は最終プレゼンテーション審査（ピッチ、3分動画）予定。当日各賞を決定する予定です。

(12) 表彰対象

グランプリ 1点（副賞30万）、九州経済産業局長賞 1点（副賞10万）、九州経済連合会長賞 1点（副賞8万）、NICT賞 1点（起業家甲子園出場権）、優秀賞 数点（副賞5万）

(13) コンテスト応募のための支援

- ① 「事業計画（ビジネスプラン）」勉強会を開催します。
- ② 中小企業基盤整備機構九州本部が、応募者（希望者）に個別で「事業計画（ビジネスプラン）」作成等に関するアドバイスを行います

(14) コンテスト当日の傍聴者募集を11月中旬頃から開始予定。

※ 新型コロナ禍の状況により、募集しない場合もあります。

(15) グランプリ受賞プランは「キャンパスベンチャーグランプリ全国大会」に参加していただきます。

(16) NICT賞受賞プランは「起業家甲子園（全国大会）」の出場権を獲得します。

3 後援等

【後 援】後援依頼先（昨年度実績）

佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、西日本新聞社、
佐賀新聞社、長崎新聞社、熊本日日新聞社、大分合同新聞社、宮崎日日新聞社、南日本新聞社、
日本弁理士会九州会

【事務局】(一社)九州ニュービジネス協議会